

2025年度追加分 ティーチング・アシスタント 申請書

年 月 日

大学院法学政治学研究科長 殿

申請期間

7月10日（木）～ 8月7日（木）

全ての箇所を記入したか確認してください。

専攻 課程 年次
(2025年4月1日現在)

学籍番号

申請者氏名

E-mail :

携帯等 :

指導教員氏名

指導教員と相談のうえ、下記のとおりティーチング・アシスタントに申請します。

授業科目名

:

開講所属

:

合併先

:

開講学期

:

開講曜日・時限

:

授業担当教員氏名

:

希望勤務時間

:

開講セメスター・曜日・時限が不明の場合、授業担当教員へお問い合わせください。

なお不明な場合は、大学院チームへお問合せください。

勤務日の少なくとも1日は、授業の行われる日を含んでください。
また、1日の勤務時間が8時間を超えないようにしてください。

月40時間以内となるか、ご確認ください。

また、週20時間を超えることはできないので、あわせてご確認ください。

曜日 時 分～ 時 分

希望勤務総時間 : 週に 時間

日本学術振興会特別研究員の採用 : 有 ・ 無 ← で囲む

教育補助業務の内容（授業担当教員記入）

必須項目です。
空白では提出できません。

特記事項（指導教員記入）

手続き方法については、「日本学術振興会特別研究員がTAへ申請するときの流れ」を参照してください。

※注意事項

- ・勤務日の少なくとも1日は、授業の行われる曜日を含むものとする。
- ・勤務時間は、原則として月40時間以内とする。ただし、週20時間を超えることはできない（日本学術振興会特別研究員に採用されているものは別途手続きを行うこと）。ただし、1日の勤務時間が8時間を越えることはできない。1週間に8時間を超えて勤務しようとする者は、週に2日の勤務日を要する。
- ・勤務は、原則として、授業期間内とする。